

2. 緑被率の推移

- 本市における緑被率は、平成7年には40.7%でしたが、平成17年には33.7%^{※1}に、平成29年には31.3%^{※2}となり、減少傾向にあります。

※1 「平成17年 都市計画基礎調査」の結果より、以下のとおり算出した。

緑被率＝植生現況量（林+草地+田畑等の農地+水面+公園等の植栽地等 の合計面積）/市域面積

※2 航空写真（平成29年撮影）判読により、平成17年時点の植生現況量に対する平成29年時点の緑被の変化を算出した。

- 特に、平成17年から平成29年にかけての減少面積が大きかった区分は「畑」と「スギ・ヒノキ等の人工林」や「クヌギ・コナラ等の二次林」などの樹林地でした。農地や山林等が宅地開発によって住宅地になったことが、緑被率減少の主な原因と推測されます。
- また、本市の緑被率を周辺市と比べると、本市には比較的多くの緑が残されていることがうかがえます。

表1-1 （参考）周辺市との緑被率^{※3}の比較

周辺市	綾瀬市	大和市	海老名市	座間市	藤沢市
緑被率（H27） ^{※4}	37.1%	25.3%	38.2%	28.8%	33.0%

※3 本表に記載した緑被率は、他市と統一した基準で比較するため、都市計画基礎調査の「植生現況量」と「市域面積」から算出したものであり、本文に記載の緑被率（31.3%）と異なる。

※4 平成27年の緑被率は、以下のとおり算出した。

緑被率＝植生現況量（自然林、植林地、二次林、竹林、二次草原等、水田、畑、果樹園、自然裸地、開放水域、残存植栽樹群地、河辺湿原沼沢地砂丘植生、牧草地ゴルフ場芝地 の合計面積）/市域面積
出典：「平成27年 都市計画基礎調査」（神奈川県）

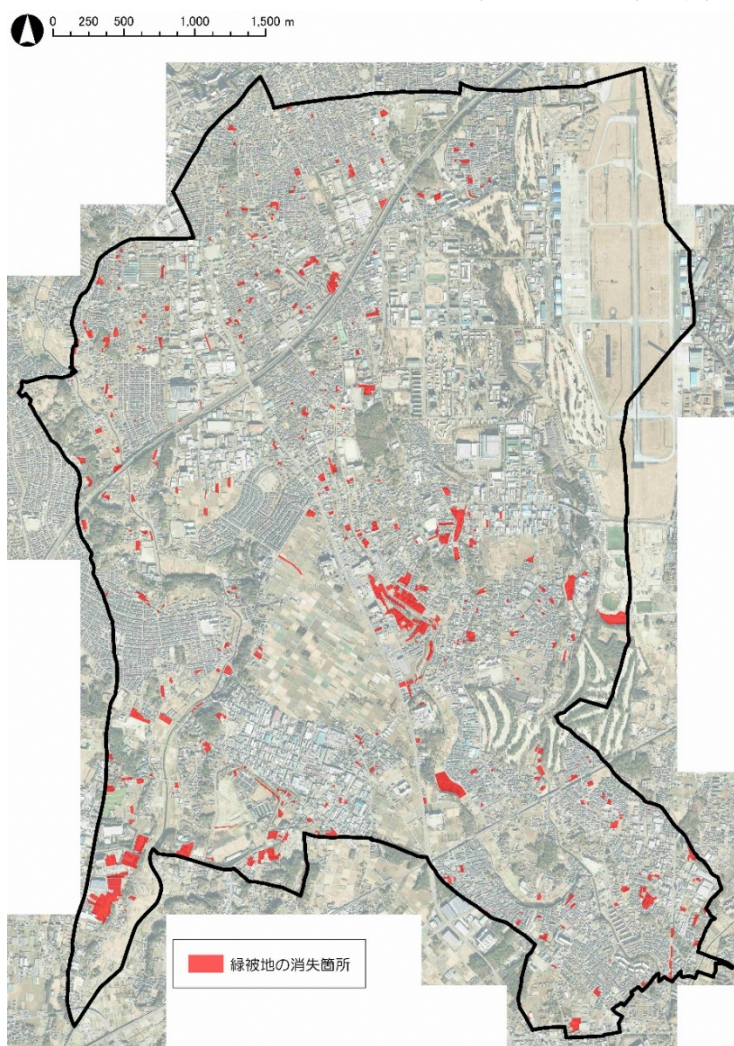


図1-3 市内の緑被の消失箇所（平成17年度—平成29年度）

3.緑の持つ役割・機能ごとの概況

■緑の持つ役割・機能

- ・緑には一般的に、レクリエーション、環境保全、防災、景観の4つの役割・機能があるとされています。
- ・本計画においては、環境保全機能を環境負荷の軽減と生物多様性保全の2つに分け、さらにコミュニケーションの機能を追加して位置付けることで、6つの役割・機能を持つものとして整理します。
- ・以下に、緑の持つ役割・機能別に、市内の緑の現状を整理します。

- ・レクリエーション機能として、緑は、市民が身近に楽しめる多様なレクリエーションや自然とのふれあいの場を形成します。
- ・環境保全（環境負荷軽減）機能として、緑は、地球温暖化の防止や風の道の形成によるヒートアイランド現象の緩和など都市環境の改善に大きく寄与します。
- ・環境保全（生物多様性保全）機能として、緑は、生物多様性の確保に役立つ生きものの生息・生育環境を形成します。
- ・防災機能として、緑は、地震や火災等の災害発生時において、避難場所や避難路、防災拠点となり、都市や地域の防災性の向上に大きな役割を果たします。
- ・景観機能として、緑は、気候や風土の多様性、四季の変化を表現し、美しい自然や地域の景観・風土を形づくり、地域固有の文化形成にも重要な役割を果たします。
- ・コミュニケーション機能として、緑は、市民による緑の利活用や維持管理に係る活動によって、地域のコミュニケーションの場を形成します。

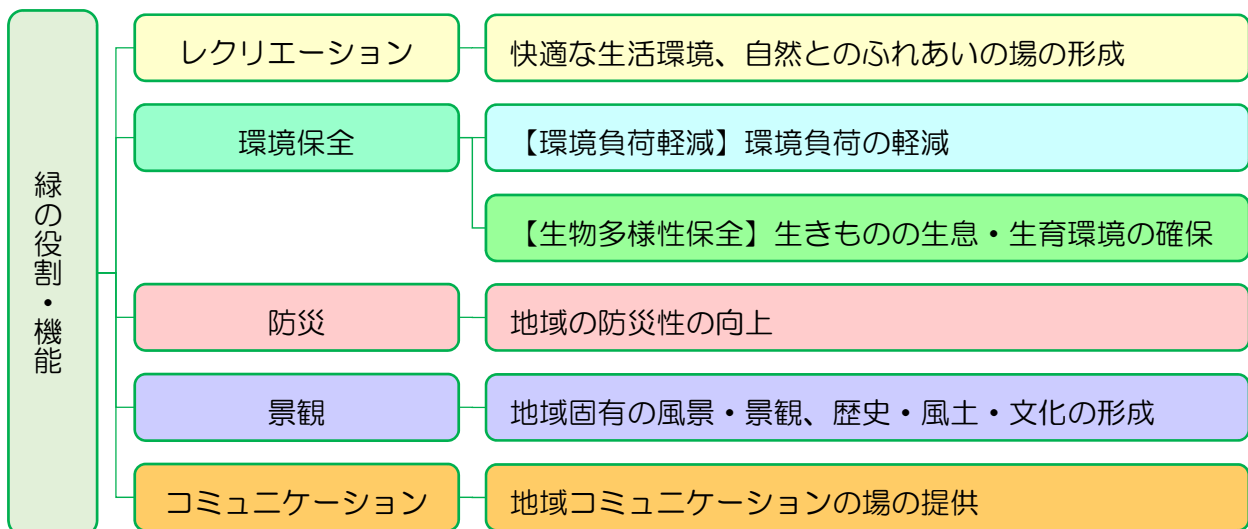


図1-4 緑のもつ役割・機能

(1) 快適な生活環境、自然とのふれあいの場の形成（レクリエーション）

＜緑の役割・機能＞

- 緑は、一般的に様々な都市環境改善効果や心理的效果を背景として、日常生活における快適性を向上させ、健康を増進させる機能があります。
- また、健康づくりやスポーツ・レクリエーション、教養・文化活動等、さまざまな余暇活動の場として欠かせない空間であるとともに、子どもの健全な成長に欠かせない空間であり、身近な自然とのふれあいの場を形成する機能があります。

＜本市の状況＞

- 市内には様々な日常圏や広域圏の需要に対応する132箇所の都市公園が整備されており（令和2年4月時点）地域の自然環境と相まって市民の憩いの場として広く利用されています。
- 特に街区公園などの身近なレクリエーション施設は高い水準で整備されています。
- 平成26年度末に綾瀬スポーツ公園の整備が完了し、休日は少年サッカーの試合会場として利用されるなど、スポーツを楽しむ市民の拠点となっています。
- 本市の一人当たり都市公園面積は 6.84m²/人で、神奈川県内の他市と比較すると、政令市以外の市の平均値とほぼ同じ程度の水準となっています。
- 河川沿いには貴重な水辺が残されており、今後は、自然環境を活用したレクリエーション施設や自然体験学習の場など、水と緑に親しむ場としての活用が期待されています。



蓼川サイクリング道路



吉岡の湧き水